

製品からの火災発生防止。

長期に亘り使用された家電製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部の部品が劣化し、発熱、発火の危険がありますので、使用中に異常な音や振動がしたり、焦げ臭さを感じる。又はスイッチを入れても動かないが、叩くと動き出すなどの症状がある場合は、家電の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店又はメーカーへご相談ください。

近年発生している火災では、エアコンを市販の洗浄液で洗浄し、洗浄液がファンモーター部分に付着したまま運転したため、発火した事例が報告されています。洗浄の際は販売店又はメーカーへご相談ください。

